

JIS

システム間の通信及び情報交換— OSIデータリンク層規格に関する 管理情報要素

JIS X 5309 : 1999

(ISO/IEC 10742 : 1994)

(2004 確認)

平成 11 年 11 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が制定した日本工業規格である。

JIS X 5309には、次に示す附属書がある。

附属書A (規定) オブジェクト識別子の割当て

附属書B (規定) IEEE 802.1F共通モデル及び一般定義

附属書C (参考) 管理オブジェクトの簡略記述

附属書D (参考) 関係属性の使用例

附属書E (規定) MCS様式

附属書F (規定) MICS様式

附属書G (規定) MOCS様式

附属書H (規定) MRCS様式

附属書J (参考) 追加の属性及び動作

附属書1 (参考) ISO/IEC 10742 : 1994

Information technology—Telecommunications and information exchange between systems—Elements of management information related to OSI Data Link Layer standards

AMENDMENT 1 : 1995 Addition of DCE conditions and new attributes

AMENDMENT 2 : 1996 Implementation conformance statement proformas

AMENDMENT 3 : 1996 addition of new counter attributes

TECHNICAL CORRIGENDUM 1 : 1999

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成 11.11.20

官 報 公 示：平成 11.11.22

原案作成協力者：財団法人 日本規格協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 情報部会（部会長 棟上 昭男）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 情報電気標準化推進室 [☎ 100-8921 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

システム間の通信及び情報交換— X 5309 : 1999
OSIデータリンク層規格に関する (ISO/IEC 10742 : 1994)
管理情報要素

Information technology—
Telecommunications and information exchange between systems—
Elements of management information related to
OSI Data Link Layer standards

序文 この規格は、1994年に1版として発行されたISO/IEC 10742, Information technology—Telecommunications and information exchange between systems—Elements of management information related to OSI Data Link Layer standards, 1995年に発行された追補 1, 1996年に発行された追補 2, 及び1996年に発行された追補 3について、技術的内容を変更することなく日本工業規格として採用するために作成されたものであり、1.については原国際規格の同項目を全文翻訳し、2.以降についてはそれぞれ、原国際規格の同項目内容を引用するものとした。

この規格は、開放型システム間相互接続 (OSI) を容易にする一連の規格の一つである。一連の規格は、相互接続に必要なサービス、プロトコル及び管理情報を含む。この規格は、OSIの基本参照モデル (JIS X 5003) のデータリンク層管理情報の定義と対応する。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、原国際規格にはない事項である。

1. 適用範囲 この規格は、日本工業規格で規定されたOSIデータリンク層の動作に関する開放型システム内の管理情報を規定する。この規格では、データリンク層管理をどのように行うかは規定しない。データリンク層管理は、次の事項を規定することによって定義される。

- a) データリンク層管理オブジェクトの管理オブジェクトクラスの定義。これは、管理情報の構造 (ISO/IEC 10165の一連の規格及びITU-T勧告X.720-X.724) を規定する一連の指針に従っている。
- b) 管理オブジェクト及び属性のもつ関係で、層の動作に対するもの、並びに他のオブジェクト及び属性に対するものの。
- c) データリンク層管理オブジェクトの属性に関する動作型の操作で、OSIシステム管理で利用可能なもの。

2. 引用規格 ISO/IEC 10742 : 1994の2. Normative references による。

3. 定義 ISO/IEC 10742 : 1994の3. Definitionsによる。

3.1 基本参照モデル ISO 7498-1で定義された次の用語を使用する。

- a) データリンク層 (data link layer)
- b) 開放型システム (open system)
- c) <N>エンティティ [(N)-entity]
- d) <N>プロトコル [(N)-protocol]
- e) <N>サービスアクセス点 [(N)-service access point]